


きこえやことばの発達でお困りのことはありませんか

- 新生児聴覚検査のあと、難聴の疑いがあるとされた。
- ことばがなかなか増えない。
- きき返しや、ききまちがいが多い。
- 学年が上がって勉強が難しくなり、新しいことばの定着が難しい。
- 周囲の人に、きこえにくさを理解してほしい。

こんな時は、
お気軽にご相談
ください。

相談のための
費用は
かかりません。



きこえとことば支援センター

きこえやことばに心配があるお子さん（0歳～就学前／就学後／成人）と
そのご家族および担当の先生を支援します。

小学校での
難聴理解学習



乳幼児教室
ママにおんぶして、
いっしょに「ぴよーん！」



サテライト教室
個別指導の様子



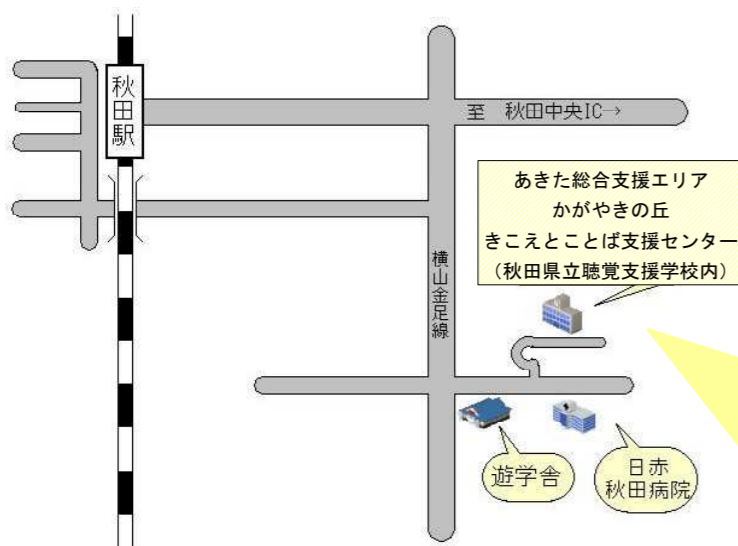
アクセス

バス

秋田駅東口より秋田中央交通広面御所野線又は南ヶ丘線で、「遊学舎前」又は「総合支援エリア」バス停下車。遊学舎前からは、徒歩約10分。

自動車

秋田南I.Cから約14分
秋田中央I.Cから約15分



きこえとことば支援センター（秋田県立聴覚支援学校内）
〒010-1407 秋田市上北手百崎字諏訪ノ沢3番127
【直通携帯電話】090-8784-6302
【携帯メールアドレス】cho-shien0291@docomo.ne.jp

秋田県立聴覚支援学校
【電話】018-889-8572【FAX】018-889-8575
※お電話の際は「きこえとことば支援センターへつないでほしい」とお話しください。
【ホームページ】<http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp>

乳幼児教室(0~2歳)

0歳~就学前

乳幼児教室

・きこえとことば支援センター(聴覚支援学校内)
月~金/10:00~12:00
13:00~15:00
土/月1回
※サテライト教室でも実施しています。



あそびの場面



パパ、それなあに？

親子でのやりとりの場面

乳幼児教室には、きこえにくいことがわかって間もない乳幼児(0~2歳)とご家族が来ています。きこえやことばに関する相談や支援と共に、お子さんとご家族が、豊かにコミュニケーションができるよう、関わり方などを一緒に考えていきます。



つちこちゃん

乳幼児、幼児教育相談(~5歳)

就学前~

教育相談

きこえとことば支援センター(聴覚支援学校内)
月~金/9:00~16:30
土曜日/月1回
※サテライト教室でも実施しています。



親子でつづげる相談室

就学前~

サテライト教室

北教室(北秋田市立鷹巣小学校内)
毎週/火曜日 10:30~15:30

南教室(大曲交流センター内)
毎週/木曜日 10:30~16:30



個別指導の様子



合同サテライト教室の様子

県内2地区へ職員が出向き、相談や指導を行っています。対象は乳幼児から成人までです。

就学前、小・中・高等学校生

在籍園・在籍校訪問支援

在籍校から要請をうけて、きこえとことば支援センター職員と特別支援教育アドバイザーが出向きます。ST(言語聴覚士)の資格をもつ本校職員の同行も可能です。自立活動や教科指導等、ニーズに応じて支援します。



でんでんくん

小・中学生

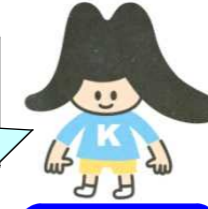
通級による指導

通常の学級に籍を置き、決められた時間に通って指導が受けられます。(きこえとことば支援センター,サテライト教室)

進路相談 難聴者雇用先の相談

きこえとことば支援センター職員が教育相談、指導を行います。就学前(3~5歳)の幼児の教育相談も行っています。

遠方の方は、サテライト教室もご利用できます。



きめたくん

在籍校児童生徒/教職員/保護者/雇用先職員等

難聴理解学習 難聴疑似体験



きこえにくってどんなこと？
補聴器ってどんな器械？
どうやってお話ししたらいいの？

難聴理解学習とは

きこえに関する基礎的なこと、補聴器や人工内耳の仕組み、きこえにくさを体験することで、難聴のお子さんとの関わりについて考える学習です。



あぶみせんせい

難聴疑似体験とは

周囲の音声情報が遮断される伝音性難聴の体験をすることで、きこえない、きこえにくい人の心情を理解します。

小・中・高等学校生/教職員/保護者 対象

進路相談

進路情報を提供します。

小・中学生 対象

交流授業 体験学習

聴覚支援学校のお友達と一緒に、学習や活動をしてみませんか。

小・中学生 対象

難聴児童生徒交流教室

県内の難聴のお子さん同士の出会いと交流の場を提供します。

難聴児童生徒交流教室「手品教室」の様子

